

救命救急センターの評価結果（平成14年度）について

1 評価の目的

- 救命救急センターの評価については、救急医療体制基本問題検討会報告書（平成9年12月）における「既存の救命救急センターを再評価し、その機能を強化する」との提言等を踏まえ、平成11年度から救命救急センター全体のレベルアップを図ることを目的として実施している。
- 評価結果は、救命救急センターに対する運営費補助（30床以上で補助基準額143百万円。国庫補助率1/3）に反映させている。

- ・ 充実段階A：補助基準額の100%を交付
- ・ 充実段階B：補助基準額の90%を交付
- ・ 充実段階C：補助基準額の80%を交付

2. 評価結果の概要

- 平成14年3月31日までに運営を開始した全国160ヶ所の救命救急センターを対象としており、各センターの評価結果（充実段階）は、資料1のとおりである。
- 充実段階Aと評価された施設の割合が97.5%とさらに増加（平成13年度は92.4%）し、ほぼ全ての施設が充実段階Aとなっている。（資料2, 3参照）

3. 評価の方法及び評価結果に関する留意事項

- 各救命救急センターからの診療体制や患者受入実績等に関する報告結果を点数化し、当該点数を基本として、各施設の充実段階をA, B, Cに区分した。（資料4参照）
- 評価の対象となった診療体制等は、平成13年度の実績に基づいている。
- 評価は、診療の体制面を中心に行っており、各救命救急センターの診療水準そのものを評価したものではない。

資料 1

救命救急センター別充実段階（平成14年度）

| 都道府県 | 施設名 | 開設者 | 充実段階 |
|------|---------------------|-------|------|
| 北海道 | 旭川赤十字病院 | 日赤 | A |
| 北海道 | 国立札幌病院 | 厚生労働省 | A |
| 北海道 | 市立函館病院 | 函館市 | A |
| 北海道 | 市立釧路総合病院 | 釧路市 | B |
| 北海道 | 総合病院北見赤十字病院 | 日赤 | A |
| 北海道 | 市立札幌病院 | 札幌市 | A |
| 北海道 | 帯広厚生病院 | 厚生連 | A |
| 青森県 | 青森県立中央病院 | 青森県 | B |
| 青森県 | 八戸市立市民病院 | 八戸市 | A |
| 岩手県 | 岩手医科大学附属病院 | 学校法人 | A |
| 岩手県 | 県立久慈病院 | 岩手県 | A |
| 岩手県 | 県立大船渡病院 | 岩手県 | A |
| 宮城県 | 国立仙台病院 | 厚生労働省 | A |
| 宮城県 | 仙台市立病院 | 仙台市 | A |
| 宮城県 | 古川市立病院 | 古川市 | A |
| 秋田県 | 秋田赤十字病院 | 日赤 | A |
| 山形県 | 山形県立中央病院 | 山形県 | A |
| 山形県 | 公立置賜総合病院 | 事務組合 | A |
| 福島県 | いわき市立総合磐城共立病院 | いわき市 | A |
| 福島県 | 財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 | 財団法人 | A |
| 福島県 | 総合会津中央病院 | 財団法人 | A |
| 茨城県 | 国立水戸病院 | 厚生労働省 | A |
| 茨城県 | 筑波メディカルセンター病院 | 財団法人 | A |
| 茨城県 | 総合病院土浦協同病院 | 厚生連 | A |
| 茨城県 | 茨城西南医療センター病院 | 厚生連 | A |

| 都道府県 | 施設名 | 開設者 | 充実段階 |
|------|-----------------|-------|------|
| 栃木県 | 済生会宇都宮病院 | 済生会 | A |
| 栃木県 | 足利赤十字病院 | 日赤 | A |
| 栃木県 | 大田原赤十字病院 | 日赤 | A |
| 群馬県 | 国立高崎病院 | 厚生労働省 | A |
| 群馬県 | 前橋赤十字病院 | 日赤 | A |
| 埼玉県 | 大宮赤十字病院 | 日赤 | A |
| 埼玉県 | 埼玉医科大学総合医療センター | 学校法人 | A |
| 埼玉県 | 深谷赤十字病院 | 日赤 | A |
| 埼玉県 | 防衛医科大学校病院 | 防衛庁 | A |
| 埼玉県 | 川口市立医療センター | 川口市 | A |
| 埼玉県 | 獨協医科大学越谷病院 | 学校法人 | A |
| 千葉県 | 千葉県救急医療センター | 千葉県 | A |
| 千葉県 | 総合病院国保旭中央病院 | 事務組合 | A |
| 千葉県 | 国保直営総合病院君津中央病院 | 事務組合 | A |
| 千葉県 | 亀田総合病院 | 医療法人 | A |
| 千葉県 | 国保松戸市立病院 | 松戸市 | A |
| 千葉県 | 成田赤十字病院 | 日赤 | A |
| 千葉県 | 船橋市立医療センター | 船橋市 | A |
| 千葉県 | 日本医科大学付属千葉北総病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 日本医科大学附属病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 国立病院東京医療センター | 厚生労働省 | A |
| 東京都 | 東邦大学医学部附属大森病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 杏林大学医学部附属病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 都立広尾病院 | 東京都 | A |
| 東京都 | 東京医科大学八王子医療センター | 学校法人 | A |
| 東京都 | 武蔵野赤十字病院 | 日赤 | A |
| 東京都 | 帝京大学医学部附属病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 日本医科大学附属多摩永山病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 都立墨東病院 | 東京都 | A |

| 都道府県 | 施設名 | 開設者 | 充実段階 |
|------|-----------------------|-------|------|
| 東京都 | 東京女子医科大学病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 都立府中病院 | 東京都 | A |
| 東京都 | 駿河台日本大学病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 日本大学医学部附属板橋病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 公立昭和病院 | 事務組合 | A |
| 東京都 | 国立病院東京災害医療センター | 厚生労働省 | A |
| 東京都 | 東京医科大学病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 昭和大学病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 東京女子医科大学附属第二病院 | 学校法人 | A |
| 東京都 | 聖路加国際病院 | 財団法人 | A |
| 東京都 | 青梅市立総合病院 | 青梅市 | A |
| 神奈川県 | 聖マリアンナ医科大学病院 | 学校法人 | A |
| 神奈川県 | 国立横浜病院 | 厚生労働省 | A |
| 神奈川県 | 北里大学病院 | 学校法人 | A |
| 神奈川県 | 東海大学医学部付属病院 | 学校法人 | A |
| 神奈川県 | 昭和大学藤が丘病院 | 学校法人 | A |
| 神奈川県 | 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 | 学校法人 | A |
| 神奈川県 | 横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター | 横浜市 | A |
| 新潟県 | 長岡赤十字病院 | 日赤 | B |
| 新潟県 | 新潟市民病院 | 新潟市 | A |
| 新潟県 | 新潟県立中央病院 | 新潟県 | A |
| 富山県 | 富山県立中央病院 | 富山県 | A |
| 富山県 | 厚生連高岡病院 | 厚生連 | A |
| 石川県 | 石川県立中央病院 | 石川県 | A |
| 石川県 | 公立能登総合病院 | 事務組合 | A |
| 福井県 | 福井県立病院 | 福井県 | A |
| 山梨県 | 山梨県立中央病院 | 山梨県 | A |

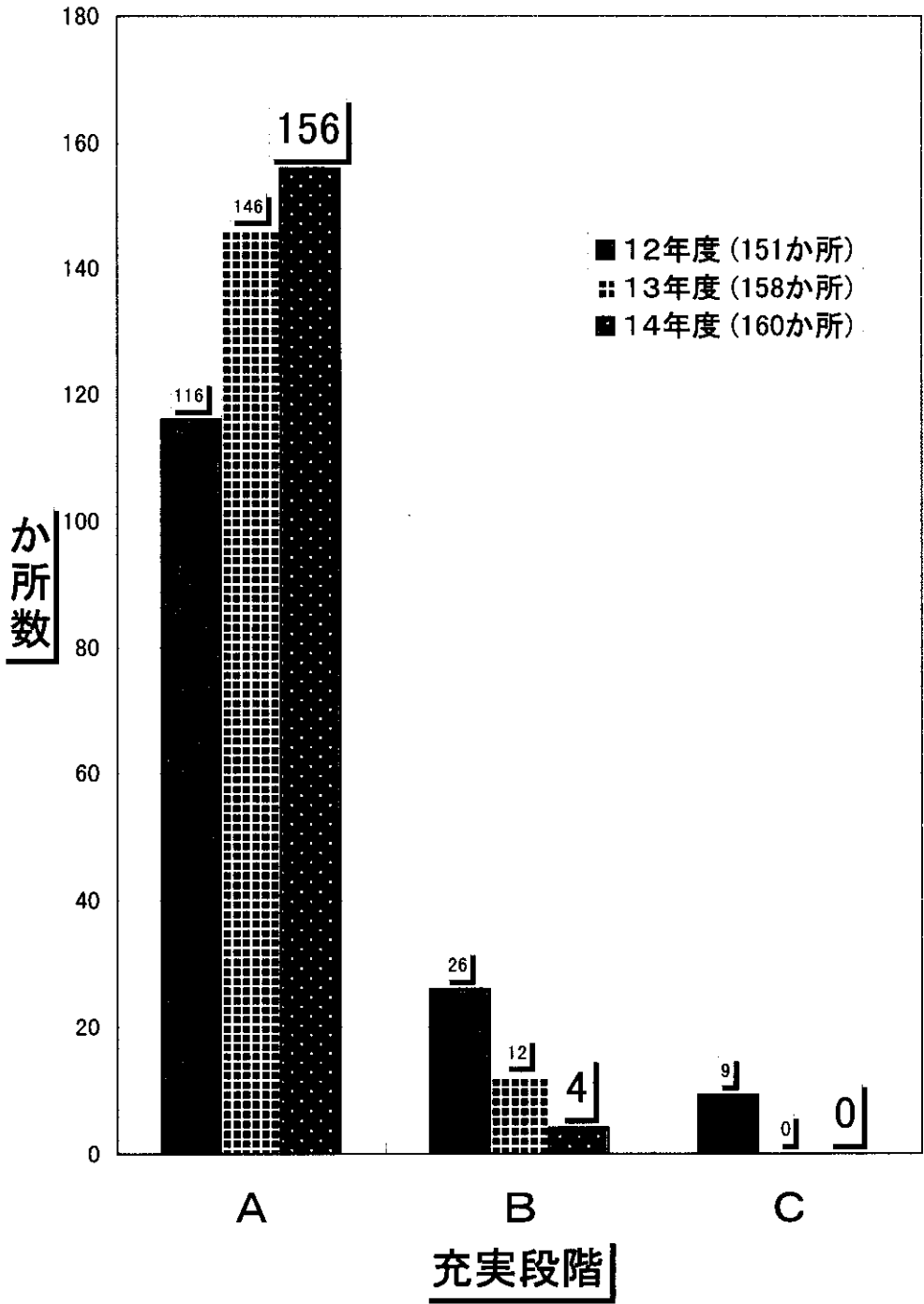
| 都道府県 | 施設名 | 開設者 | 充実段階 |
|------|---------------------|--------|------|
| 長野県 | 昭和伊南総合病院 | 事務組合 | A |
| 長野県 | 長野赤十字病院 | 日赤 | A |
| 長野県 | 佐久総合病院 | 厚生連 | A |
| 岐阜県 | 県立岐阜病院 | 岐阜県 | A |
| 岐阜県 | 県立多治見病院 | 岐阜県 | A |
| 岐阜県 | 総合病院高山赤十字病院 | 日赤 | A |
| 岐阜県 | 大垣市民病院 | 大垣市 | A |
| 岐阜県 | 岐阜県厚生連中濃病院 | 厚生連 | A |
| 静岡県 | 静岡済生会総合病院 | 済生会 | A |
| 静岡県 | 順天堂大学医学部附属順天堂伊豆長岡病院 | 学校法人 | A |
| 静岡県 | 県西部浜松医療センター | 浜松市 | A |
| 静岡県 | 静岡赤十字病院 | 日赤 | A |
| 静岡県 | 聖隷三方原病院 | 社会福祉法人 | A |
| 愛知県 | 名古屋掖済会病院 | 海員掖済会 | A |
| 愛知県 | 国立名古屋病院 | 厚生労働省 | A |
| 愛知県 | 愛知医科大学附属病院 | 学校法人 | A |
| 愛知県 | 藤田保健衛生大学病院 | 学校法人 | A |
| 愛知県 | 岡崎市民病院 | 岡崎市 | A |
| 愛知県 | 豊橋市民病院 | 豊橋市 | A |
| 愛知県 | 名古屋第二赤十字病院 | 日赤 | A |
| 愛知県 | 小牧市民病院 | 小牧市 | A |
| 三重県 | 山田赤十字病院 | 日赤 | A |
| 三重県 | 三重県立総合医療センター | 三重県 | A |
| 滋賀県 | 大津赤十字病院 | 日赤 | A |
| 滋賀県 | 長浜赤十字病院 | 日赤 | A |
| 滋賀県 | 済生会滋賀県病院 | 済生会 | A |
| 京都府 | 京都第二赤十字病院 | 日赤 | A |
| 京都府 | 国立京都病院 | 厚生労働省 | A |
| 京都府 | 京都第一赤十字病院 | 日赤 | A |

| 都道府県 | 施設名 | 開設者 | 充実段階 |
|------|-----------------|-------|------|
| 大阪府 | 大阪府立病院 | 大阪府 | A |
| 大阪府 | 関西医科大学附属病院 | 学校法人 | A |
| 大阪府 | 大阪府立千里救命救急センター | 大阪府 | A |
| 大阪府 | 国立大阪病院 | 厚生労働省 | A |
| 大阪府 | 近畿大学医学部附属病院 | 学校法人 | A |
| 大阪府 | 大阪府三島救命救急センター | 財団法人 | A |
| 大阪府 | 大阪市立総合医療センター | 大阪市 | A |
| 大阪府 | 大阪府立泉州救命救急センター | 大阪府 | A |
| 大阪府 | 大阪府立中河内救命救急センター | 大阪府 | A |
| 大阪府 | 大阪大学医学部附属病院 | 文部科学省 | A |
| 兵庫県 | 神戸市立中央市民病院 | 神戸市 | A |
| 兵庫県 | 兵庫医科大学病院 | 学校法人 | A |
| 兵庫県 | 県立姫路循環器病センター | 兵庫県 | A |
| 兵庫県 | 公立豊岡病院但馬救急センター | 事務組合 | B |
| 奈良県 | 県立奈良病院 | 奈良県 | A |
| 奈良県 | 奈良県立医科大学附属病院 | 奈良県 | A |
| 和歌山県 | 日本赤十字社和歌山医療センター | 日赤 | A |
| 和歌山県 | 和歌山県立医科大学附属病院 | 和歌山県 | A |
| 鳥取県 | 鳥取県立中央病院 | 鳥取県 | A |
| 島根県 | 島根県立中央病院 | 島根県 | A |
| 岡山県 | 川崎医科大学附属病院 | 学校法人 | A |
| 岡山県 | 岡山赤十字病院 | 日赤 | A |
| 岡山県 | 津山中央病院 | 財団法人 | A |
| 広島県 | 社会保険広島市民病院 | 広島市 | A |
| 広島県 | 国立病院呉医療センター | 厚生労働省 | A |
| 広島県 | 県立広島病院 | 広島県 | A |
| 山口県 | 国立岩国病院 | 厚生労働省 | A |
| 山口県 | 山口県立中央病院 | 山口県 | A |
| 山口県 | 山口大学医学部附属病院 | 文部科学省 | A |

| 都道府県 | 施設名 | 開設者 | 充実段階 |
|------|----------------|--------|------|
| 徳島県 | 徳島県立中央病院 | 徳島県 | A |
| 香川県 | 香川県立中央病院 | 香川県 | A |
| 香川県 | 香川県立医科大学附属病院 | 文部科学省 | A |
| 愛媛県 | 愛媛県立中央病院 | 愛媛県 | A |
| 愛媛県 | 愛媛県立新居浜病院 | 愛媛県 | A |
| 愛媛県 | 市立宇和島病院 | 宇和島市 | A |
| 高知県 | 高知赤十字病院 | 日赤 | A |
| 福岡県 | 北九州市立八幡病院 | 北九州市 | A |
| 福岡県 | 済生会福岡総合病院 | 済生会 | A |
| 福岡県 | 久留米大学病院 | 学校法人 | A |
| 福岡県 | 飯塚病院 | 会社 | A |
| 福岡県 | 福岡大学病院 | 学校法人 | A |
| 福岡県 | 北九州総合病院 | 医療法人 | A |
| 佐賀県 | 佐賀県立病院好生館 | 佐賀県 | A |
| 長崎県 | 国立病院長崎医療センター | 厚生労働省 | A |
| 熊本県 | 熊本赤十字病院 | 日赤 | A |
| 大分県 | 大分市医師会立アルメイダ病院 | 大分市医師会 | A |
| 宮崎県 | 県立宮崎病院 | 宮崎県 | A |
| 宮崎県 | 県立延岡病院 | 宮崎県 | A |
| 鹿児島県 | 鹿児島市立病院 | 鹿児島市 | A |
| 沖縄県 | 沖縄県立中部病院 | 沖縄県 | A |

計 160施設

救命救急センター充実段階別施設数



救命救急センター評価設置主体別充実段階

| 設置主体 | 充実段階 A | 充実段階 B | 充実段階 C | 合 計 |
|----------------|--------------------|-----------------|--------|-------------------|
| 国 | 17 施設 (100 %) | 0 施設 (0 %) | — | 17 施設 (100 %) |
| 自治体 | 64 施設 (95.5 %) | 3 施設 (4.5 %) | — | 67 施設 (100 %) |
| 公 的 3 団体 | 33 施設 (97.1 %) | 1 施設 (2.9 %) | — | 34 施設 (100 %) |
| 民 間 (私立医大等) | 42 施設 (100 %) | — | — | 42 施設 (100 %) |
| 全 体 | 156 施設 (97.5 %) | 4 施設 (2.5 %) | — | 160 施設 (100 %) |

※ 公的3団体は、日赤、済生会、厚生連。

救命救急センターの充実段階の評価方法について

- 1 「救急医療対策事業等の現況調について（平成14年9月20日厚生労働省医政局指導課長通知）」による調査の回答結果等に基づき、別添「救命救急センターの評価項目及び配点」に基づく配点を行い、その合計点数の区分に応じ、次表のとおり「充実段階」として評価する。

| | |
|------------|-------|
| 16点以上 | 充実段階A |
| 10点以上15点以下 | 充実段階B |
| 9点以下 | 充実段階C |

- 2 上記の充実段階に関わらず、下記内容のすべてを満たす救命救急センターについては、「充実段階A」として評価する。

- ・ 重症患者数 750人以上 かつ
- ・ 在院日数 7日以内 かつ
- ・ 病床利用率 75%以上 かつ
- ・ 診療点数 12,000点以上 かつ
- ・ 院外患者受入率 55%以上

救命救急センターの評価項目及び配点

- 1 二次医療圏における救急医療関係者協議会への参加状況
 - ・ 参加していない : Δ 1点

- 2 併設（母体）病院内におけるセンター機能の評価委員会の設置状況
 - ・ 有 : 1点
 - ・ 無 : 0点
 - ※ 単独センターにおいては、センター内設置で加点

- 3 空床確保の責任体制
 - ・ 併設（母体）病院で確保 : 2点
 - ・ センターで確保 : 0点
 - ※ 単独センターにおいては、センター確保で加点

- 4 空床確保数
 - ・ 5床以上 : 3点
 - ・ 4床 : 2点
 - ・ 3床 : 1点
 - ・ 特に確保に努めていない。0～2床 : 0点
 - ※ 確保病床数に幅がある場合は、平均、端数切り上げ

- 5 センター担当医師の勤務体制
 - ・ 救急医による専任チーム体制 又は
救急医を核とし各診療科との協力で専任チーム体制 : 3点
 - ・ 救急医を核とした各診療科との当直体制 : 2点
 - ・ その他 : 0点

- 6 救急専用電話の有無
 - ・ 有 : 1点
 - ・ 無 : 0点

- 7 救急専用電話の対応体制
 - ・ センター専任医、その他の医師 : 1点
 - ・ 上記以外 : Δ 1点

- 8 「受け入れ不可」の判断体制
- ・ 病院長、センター長、センター専任医以外 : Δ 1点
- 9 救急救命士に対する指示体制
- ・ 救急専用電話により、必ず医師が即応以外 : Δ 1点
- 10 診療データの集計・分析
- ・ 傷病別患者数（入院、外来、月別）
 - ・ 重傷度分類患者数（入院、外来、月別）
 - ・ 外傷患者の各種スコア
 - ・ その他
- } : 1点 [全て揃って]
- : 0点
- 11 救急医療についても検討する倫理委員会の設置状況
- ・ 有 : 1点
 - ・ 無 : 0点
- 12 深夜帯におけるセンターの医師数
- ・ 5人以上 : 3点
 - ・ 4人 : 2点
 - ・ 3人 : 1点
 - ・ 2人以下 : 0点
- 13 深夜帯におけるセンター以外の医師数
- ・ 2人以下 : Δ 1点
- 14 センター病床の稼働率
- (1) 集中治療病室のみ
- ・ 60%未満 : Δ 1点
- (2) 集中治療病室以外
- ・ 70%未満 : Δ 1点
- 15 重症傷病者数
- ・ 1,000人以上 : 3点
 - ・ 750人以上、1,000人未満 : 2点
 - ・ 500人以上、750人未満 : 1点
 - ・ 500人未満 : 0点
- ※ 30床未満のセンターのみ、患者数を30床換算する。

16 専任医師数

- ・ 5人以上 : 3点
- ・ 5人未満 : 0点

17 平均在院日数

- ・ 7日以内 : 3点
- ・ 7日超、11日以内 : 2点
- ・ 11日超、14日以内 : 1点
- ・ 14日超 : 0点

センター病床40床
以上の場合
3点
2点
1点

※ ただし、適用に当たっては、
14(2)が80%以上であること。

18 センター患者1人当たり平均入院診療点数

- ・ 10,000点以上

| |
|--------------------|
| センター病床40床 以上の場合 |
|--------------------|

 7,000点以上 : 2点
- ・ 10,000点未満

| |
|----------|
| 7,000点未満 |
|----------|

 : 0点

※ ただし、適用に当たっては、14(2)が80%以上であること。

19 救命救急士の研修受け入れ実績

- ・ 250人日以上 : 3点
- ・ 150人日以上、250人日未満 : 2点
- ・ 100人日以上、150人日未満 : 1点
- ・ 100人日未満 : 0点